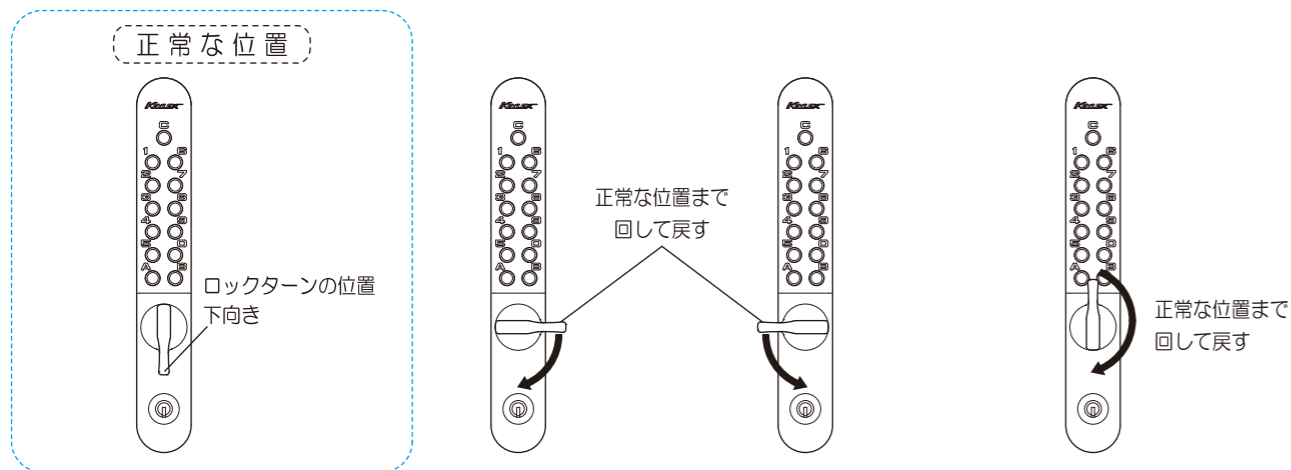


## ロックターンの位置が正常でない時

ロックターンの位置が、下図になった時は、正常な位置（下向き）に戻します。

ロックターンの『こじ開け防止・安全装置機能』がついています。記憶ボタン操作をせず強引にロックターン操作をすると内部機構保護のため安全装置が作動し、ロックターンが空転して、右・左・上向きでとまります。故障ではありません。



## 記憶番号設定に関するご注意

- キーレックス 800 は 1 ～ 12 桁まで任意の記憶番号を設定できます。
- ボタンを押す順番は設定できません。  
例) 記憶番号 1・2・3 の場合  
1・2・3 と押しても 2・3・1 3・1・2 1・3・2 と押しても解錠できます。
- 1 つのボタンにつき設定は 1 回だけです。（同じボタンを 2 度押しする設定はできません）  
例) 1・1・2・3 や 1・2・2・3 の設定はできません。



## 注意 危険防止の為に以下をお読みください

- 取付環境
  - 引戸クローザー併用時は、5N 以上の引込力が必要です。
- 取付時の注意
  - 各部取付ねじの締め付け時は、必ず手動ドライバーをご使用ください。電動ドライバーは使用しないでください。
- 取付ねじのゆるみ
  - 各部取付ねじのゆるみは、防犯及び落下防止の為に定期的に増し締めしてください。
- 他の用途への使用
  - ロックターンやサムターンにぶらさがったり、足場にしたり、物を掛けたりしないでください。危険です。
- ◆ 操作上の注意  
(故障の原因となります)
  - 製品の分解、改造はしないでください。
  - 鎌デッドを突出させた状態で引き戸を閉めないでください。
  - ボタンを押しながら、ロックターンの操作をしないでください。
- ◆ 永くご使用頂くために
  - 錠ケースへの潤滑材使用はさけてください。
  - 表面の手入れは柔らかな布で拭きしてください。特にボタンまわりは、定期的から拭きし、汚れがひどい場合は、中性洗剤を使用してください。



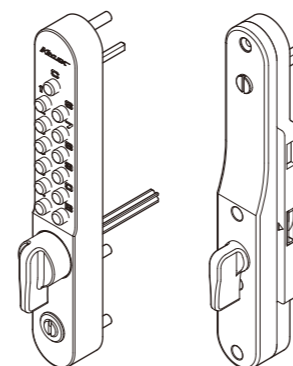
取り付けである建具などに異常がありましたら専門の業者にご相談ください。

# KEYLEX 800<sup>®</sup>

キーレックス 800  
面付引戸自動施錠

## 取扱説明書 (施主様向)

このたびは、当社製品のお買い上げ、ありがとうございます。本取扱説明書は、施主様、又はご入居者にお渡しください。この説明書は必ずお読みの上、保管してください。



K828T  
K828TM



防犯上、記憶番号の変更を定期的におこなうことと、施錠時に記憶番号以外のボタンを空押しすることをおすすめ致します。

〈記憶番号の記録〉		
年	月	日
年	月	日
年	月	日
年	月	日
年	月	日
ただ今の記憶番号		



株式会社 長沢製作所

東京支店 TEL. 03-5383-1811 (代) 福岡出張所 TEL. 092-524-7031 (代)  
FAX. 03-5967-3103 FAX. 092-524-7032  
大阪支店 TEL. 06-6783-5091 (代)  
FAX. 06-6783-5092

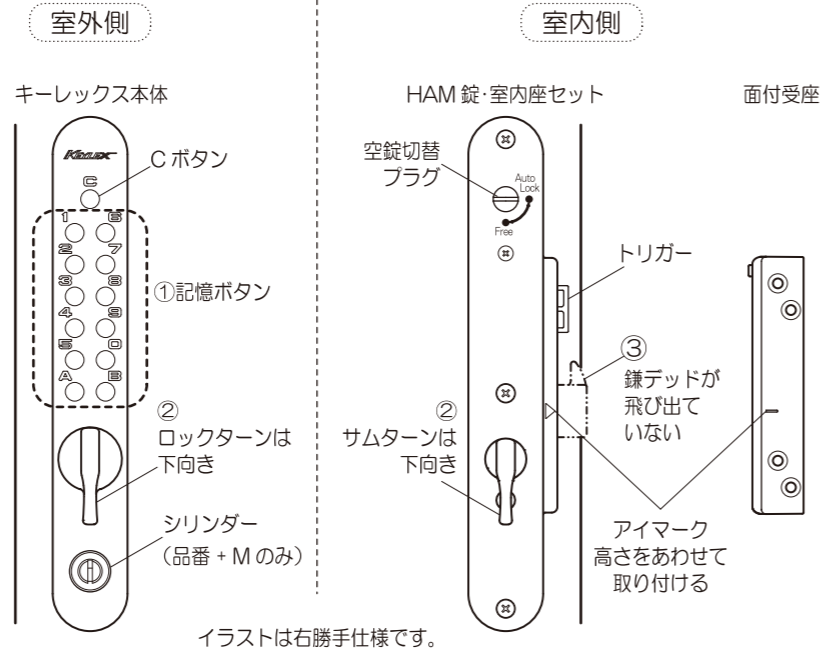
### 基本操作

ご使用前に確認してください。

- ① 登録している記憶番号
- ② ロックターン（サムターン）は下向き
- ③ 鎌デッドが飛び出していない  
(飛び出している場合は、ロックターンを操作して、鎌デッドを正常位置に戻す)

※ 鍵付タイプ（品番末尾 M）の場合は記憶ボタン操作の代わりにキー操作でも解錠できます。

- I：キーをシリンダーに入れ回す。  
(HAM 錠が解錠します)
  - II：キーを抜き、引き戸を開けます。  
(再施錠するまで解錠状態)
- 入退室後は必ず引き戸を閉めてください。



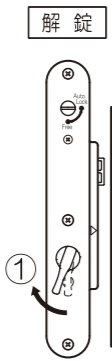
室内側	室外側
-----	-----

**施錠**

① 引き戸を閉めると、自動で施錠されます。  
【空錠切替プラグ：ヨコ向き】

**解錠**

① サムターン操作で解錠できます。  
サムターンから手を放して引き戸を開けます。  
(再施錠するまで解錠状態)。  
入退室後は必ず引き戸を閉めてください。



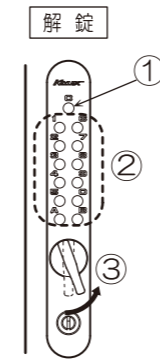
**施錠**

① 引き戸を閉めると、自動で施錠されます。  
【空錠切替プラグ：ヨコ向き】

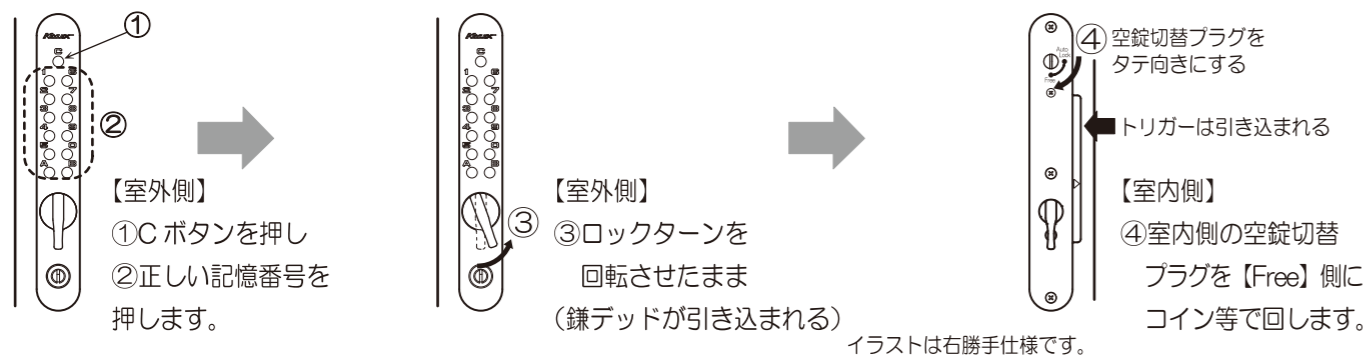
**解錠**

① C ボタンを押します：誤操作の記憶番号が解除されます。  
② 正しい記憶番号を押します。  
③ ロックターン操作で解錠できます。  
ロックターンから手を放して引き戸を開けます。  
(再施錠するまで解錠状態)  
入退室後は必ず引き戸を閉めてください。

【鍵付タイプ】  
シリンダーにキーを入れ回す (HAM 錠が解錠)  
キーを抜き、戸を開けます。  
(再施錠するまで解錠状態)  
入退室後は必ず引き戸を閉めてください。



空錠切替プラグで、扉を閉めても鍵がかからない状態【空錠】にすることができます (【Auto Lock】から【Free】)。

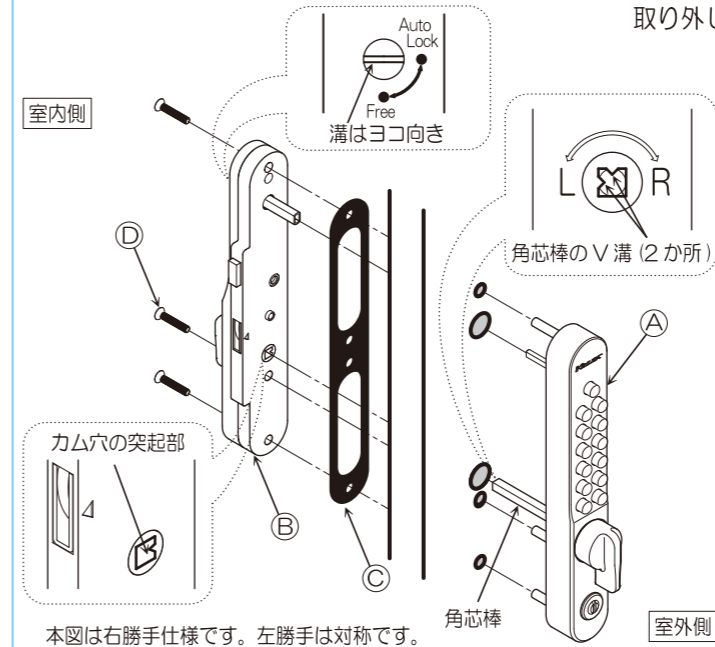


【Free】から【Auto Lock】へは、ロックターンを回転させたまま、室内側の空錠切替プラグを上図と反対に回します。

### 記憶番号の変更手順 引き戸は開けたままの状態でおこないます

【1】キーレックス本体を取り外します

⑧HAM 錠 + 室内座セットの空錠切替プラグの溝はヨコ向きで外します。  
取り外した部材は全て使います。紛失しないようご注意ください。



【取り外し方法】

- I：① 本体固定ねじ3本を外し、  
② キーレックス本体、③ HAM 錠・室内座セットを、  
落とさないように外します。
- ※：④ 樹脂ベースは必要に応じて使用しています。

【取り付け方法】

- I：室外側に④ キーレックス本体を引き戸にセットします。
  - II：室内側から③ HAM 錠・室内座セットを、カム穴の突起部と角芯棒のV溝をあわせてセットします。
  - III：① 本体固定ねじ3本で固定します。
- ※：④ 樹脂ベースが取り付けられていたときは必ず使用します。

【2】記憶番号の設定変更をします。

【記憶番号変更の準備】

- ① 本体表側のC ボタンを押します。
- ⚠ ⑦まで、記憶ボタンは押さないでください。

※ C ボタンを押さないと、内部部品が破損する場合があります。必ず押してください。

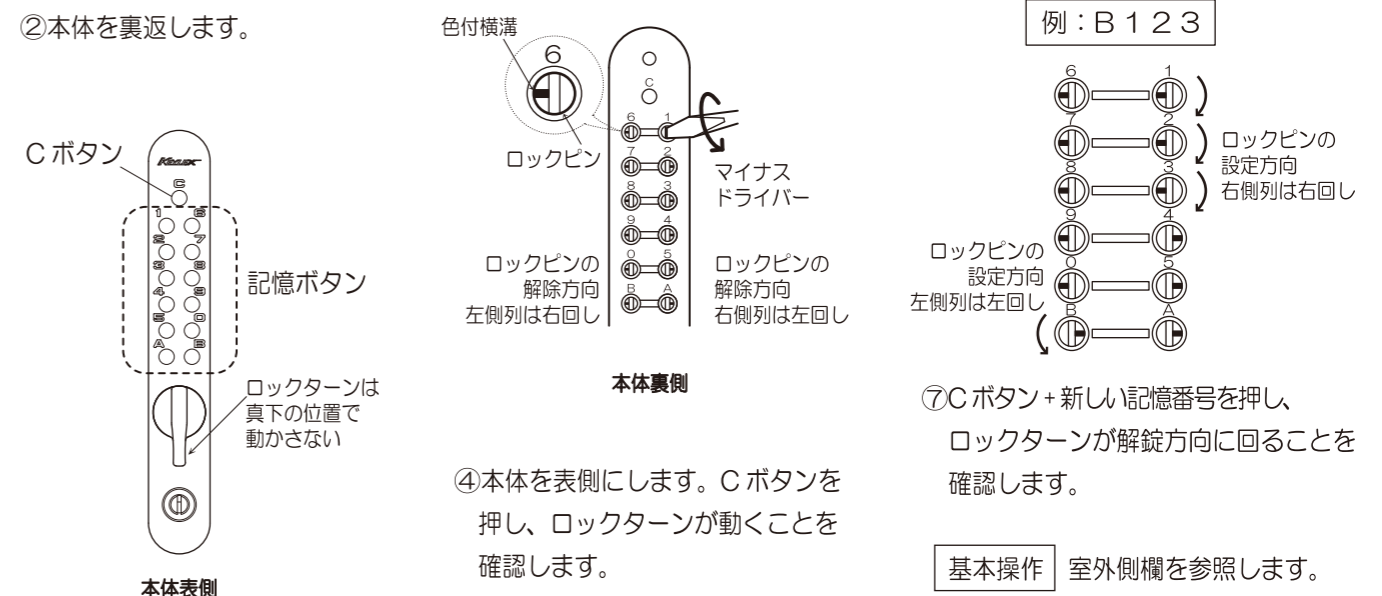
② 本体を裏返します。

【現在の記憶番号を解除】

- ③ 本体裏側の、記憶されているロックピンを回転させて記憶されている番号を解除します。  
(ロックピンの色付横溝を外向きに回転させる)

【記憶番号の設定】

- ⑤ 新しく記憶させる番号は必ず記録してください。本紙表紙に記入欄があります。
- ⑥ 本体を裏返し、記憶させる番号のロックピン色付横溝を中央ライン側に合わせます。



- ④ 本体を表側にします。C ボタンを押し、ロックターンが動くことを確認します。

- ⑦ C ボタン + 新しい記憶番号を押し、ロックターンが解錠方向に回ることを確認します。

基本操作 室外側欄を参照します。

【3】本体を取り付けます

【1】と逆の順番で取り付けます (空錠切替プラグはヨコ向き)。  
キーレックス本体と面付受座のアイマークの高さをあわせて取り付けます。  
取り付けたら引き戸を開いたまま、2 ページの基本操作で作動確認をします。  
作動確認後『引き戸と枠に隙間ができる』『引き戸を閉めても施錠しない』があれば別紙取付説明書 ⑥【4】を参照し調整します。